

ふくしまで 起きたこと

なかよしこけしと親子で学ぶ放射能



福島キワニスクラブ



© Daiichinsatsu Co.,Ltd.

キワニスクラブとは

「キワニス」とは、アメリカのデトロイト周辺に住んでいた原住民の言葉「NUN-Kee-Wan-is」（皆一緒に集まる）に由来しています。

世界約96ヶ国に7500のクラブがあり、約22万人が国際奉仕団体としてキワニスを構成しています。日本では29のクラブがあり、約1700名の会員が奉仕活動を行っています。

現在、世界のキワニスクラブは、「世界の子供たちに奉仕する」「子供達を第一に」をスローガンとして、未来を担う子供達のための活動を行っています。



キワニストール



綿を詰めた白無地の人形「キワニストール」は、小児科の医師が子どもの患者から病状を聞いたり、治療の説明をしたりして、子どもたちの気持ちをやわらげ、診察や治療をスムーズに進めるのに使っています。全国のキワニスクラブでは、活動の一環としてこの人形を制作し、病院などに贈呈しています。また、この人形は子どもたちの福祉のためにも使われています。

発刊に当たって

2011年3月11日に発生した巨大地震（東日本大震災・マグニチュード9）と津波は、たくさんの尊い命と大地を奪いました。

しかし、福島では更に東京電力福島第一原子力発電所の事故により、放射性物質の飛散というかつてない深刻な事態を招き、福島だけでなく日本中の問題として広がりました。

福島キワニスクラブでは、震災から一年以上経っても、放射能の影響に不安を抱えて子育てをしているお母さん達に対して何が出来るかを考えてきました。そして、子どもたちが「福島で起きたこと」を理解し、正しい情報を学ぶ力を育てることが、福島の現実を風化させないためのテーマであると考え、お母さんと子どもたちが安心出来る情報発信を旨とした冊子を発行することにいたしました。

制作に当たっては、「子どもたちに笑顔を」を福島復興の基本として活動している福の鳥プロジェクトをはじめ、多くの皆様にご協力をいただきましたこと、改めて感謝申し上げます。

日々進歩を遂げる情報社会の中で、親子のコミュニケーション不足が問われています。この本を通じて親子が信頼と安心でつながること、そして子どもたちが福島の未来に夢と誇りを持ち続けることを願っています。

2012年10月

福島キワニスクラブ
会長 和合アヤ子

親子で読んで学び合う

子どもにわかりやすい絵と短い文章で、東日本大震災と東京電力福島第一原子力発電所の事故によって福島県ではどんなことが起こったのか、大きな流れを示しました。詳しいことは、大人が読んで子どもに説明したり、親子で一緒に読んで読んで、福島のこれからを考えるきっかけにしてください。

あとがき

この本は、東日本大震災により罹災した子どもたちを支援するために設置された「キワニスクラブ共同基金」により制作いたしました。

福島キワニスクラブでは、発行にご賛同くださったキワニスクラブ共同基金運営委員会の皆様、並びに義援金をお送りくださいました世界・全国キワニスクラブの会員の皆様に心より御礼と感謝を申し上げます。

福島キワニスクラブでは、一日も早い福島の復興と、未来を担う福島の子子どもたちが、故郷を愛し、強く健やかに成長することを願ってこれからも活動して参ります。

「キワニスクラブ共同基金」は、世界中のキワニスクラブ会員等から国際キワニ日本地区に寄せられた義援金を活用し、東日本大震災で被災した子ども達を支援しています。ホームページ（<http://kiwanisjointfund.jp>）を御覧ください。

ふくしまで起きたこと なかよしこけしと親子で学ぶ放射能

2012年10月 初版発行
2012年11月 第2版第1刷発行

本書の無断転載、転記を禁じます。
乱丁、落丁本はお取替いたします。

発行人 和合アヤ子
編集人 古川 節子 監 修 横山 哲
制作 第一印刷出版部・福の鳥プロジェクト
アートディレクター 松野 貴光 協力 谷口 宏子
デザイナー 菊地 綾 菅野真由美
渡辺 容子 齋藤 道子
寺島 知宏 伊藤 啓子
撮影 橋本 貴仁 関 薫
ライター 佐藤みさお 川村 智英
渡辺 幸子

映像・資料提供：株式会社福島中央テレビ
株式会社いちい 株式会社環境分析研究所

発行 福島キワニスクラブ
印刷 株式会社第一印刷
〒960-8201 福島市岡島字古屋館1-2
TEL 024-536-3232 FAX 024-536-6100
<http://www.daiichiinsatsu.co.jp/>

福島キワニスクラブ事務局 〒963-0201 福島県郡山市大槻町字針生148-11
☎024-935-7700 <http://f-kiwanis.com/club.html>

©Daiichiinsatsu Co.,Ltd. Printed in Japan



© Daiichiinsatsu Co.,Ltd.
福の鳥プロジェクト
子どもたちの笑顔のために
地域興してスタートした福の鳥は
震災以降地域復興プロジェクトとして活動を続けています。
詳細：<http://fukunotori.com/>



福島キワニスクラブ
世界の子供たちのために



キワニストールの寄贈



2012年第2回福の鳥にこにこ祭りに出展

福島キワニスクラブは、東日本大震災以降、「子どもたちが安心して暮らせる福島」をめざして活動しています。「YCPO=young children priority one（子ども最優先）」皆様のご理解とご協力をいただきながら、一步一步、活動の輪を広げて参ります。

会長 和合アヤ子

■ただいま、新入会員募集中
活動内容：キワニストールの制作・寄贈、絵本贈呈、その他子ども達に向けた福祉活動
例会：毎月第1、3水曜日 12:00～13:00 事務局/入会：<http://f-kiwanis.com/inquiry.html>